

令和6年度



三次市病院事業会計予算

三 次 市



## 議案第7号

### 令和6年度三次市病院事業会計予算

(総則)

第1条 令和6年度三次市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 業務量

イ	病床数 (許可)	328床			
	一般病床 (許可)	328床			
ロ	患者数	年間	261,469人	1日平均	953人
	入院患者	年間	89,425人	1日平均	245人
	外来患者	年間	172,044人	1日平均	708人

(2) 建設改良計画

イ	資産購入	500,000千円
ロ	施設整備事業	71,764千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収	入
第1款	病院事業収益		10,880,695千円
第1項	医業収益		10,174,997千円
第2項	医業外収益		705,396千円
第3項	特別利益		302千円
		支	出
第1款	病院事業費用		10,879,794千円
第1項	医業費用		10,789,697千円
第2項	医業外費用		87,795千円
第3項	特別損失		302千円
第4項	予備費		2,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める (資本的収入額

が資本的支出額に対し不足する額 372,040 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 43,637 千円及び過年度分損益勘定留保資金 328,403 千円で補てんするものとする。)

収 入

第1款	資本的収入	540,215千円
第1項	企業債	292,464千円
第2項	補助金	2,750千円
第3項	負担金	245,000千円
第4項	長期貸付金	1千円

支 出

第1款	資本的支出	912,255千円
第1項	建設改良費	571,764千円
第2項	企業債償還金	327,491千円
第3項	長期貸付金	12,000千円
第4項	予備費	1,000千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
医療機器の保守管理業務委託に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
医療事務業務委託に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
洗濯業務委託に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
物品管理業務委託に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
廃棄物収集運搬処分業務委託に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
給食業務委託に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額

中央材料室及び手術室補助業務委託に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
医療検査の業務委託に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
寝具等の賃借に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
医療及び事務機器の賃借に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
情報発信に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
病院内保育運営業務委託に要する経費	契約に定める期間 (5年を限度とする)	契約に定める額
新病院基本設計業務に要する経費	令和6年度から 令和7年度まで	170,000 千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
資産購入	245,700 千円	証書借入	年 5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては当該見直し後の利率)	借入先の融資条件による。ただし、財政の都合により繰上償還をし、又は償還年限を短縮し、若しくは低利債に借換えをすることができる。
施設整備	46,764 千円			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、100,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 4,794,991 千円

(2) 交際費 500 千円

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、3,582,281 千円と定める。

(重要な資産の取得及び処分)

第10条 重要な資産の取得及び処分は、次のとおりとする。

(1) 取得する資産

種類	名称	数量
医療器械	手術支援ロボット	1 式
医療器械	循環器用 X 線透視診断装置	1 式
医療器械	スマートベッドシステム	1 式

令和6年2月22日提出

三次市長 福岡 誠志